

第16回通常総会開催 ～ 「急速に変化する時代」を切り開くために～

弊組合は、NGPグループ創立から34年、協同組合としては17年目を迎えます。

本通常総会は社会情勢を鑑み、オンラインにてWeb会議システムを通して開催されました。総会会場には一部の役員のみが出席し、感染対策に留意しながらの運営となりました。



佐藤理事長は、そのような中で創立34年を迎えられた感謝を示し、新型コロナウイルスにより引き起こされた全世界的な経済活動の停滞によるリサイクル業界への影響に言及し、組合員への気遣いを口にしました。

また、リサイクル業界を含めた社会全体が急激に変化した今だからこそ、その変化を受け入れ今までの考え方を変えていかなければならないと、将来を見据えた強い想いを述べました。

CASE や MaaS をキーワードとした次世代車の開発競争は、コロナ禍においても過熱しています。2020年4月1日、自動車分野で最も重要な法律が改正され、公道上で「レベル3」の自動運転が解禁になり、一定の条件であればドライバーが周辺状況を監視する義務から開放されます。車両走行中にスマートフォンを操作したり、カーナビの画面を見続けたりすることが可能になります。これにより、Hondaは2020年内にレベル3の自動運転車を発売するとアナウンスしています。

今後リサイクル業界を取り巻く周辺環境も、自動車産業が変革していく中で、技術革新による事故減少・事故車減少が、リサイクル部品の販売機会を減少させ、我々の事業への影響に直結することは間違いありません。また、短期的に見ても新型コロナウイルスによる消費の停滞が新車販売の減少を招いており、それにより使用済自動車の発生も減少しています。我々の事業の根幹である入庫台数への影響は必至です。このような市場環境、社会環境がある中で、事業基盤である入庫の確保、部品販売の販路拡大をこれまで以上に推し進めていくことが非常に重要であると考えています。

佐藤理事長は、「時代が変化しても変わらないのは“お客様第一”というNGPの理念だ。お客様の利益を最大限追求し、お客様に喜ばれ、頼りにして頂ける存在であり続けることが、組合活動において最も重要視すべきことだ。」と述べています。

今後も厳しい事業環境が想定される中だからこそ、既存事業に捉われず、環境の変化に合わせてお客様満足度を高めるための、本業を生かした新たなサービスの拡充を検討する必要があると考えています。

本年度は、我々の事業の根幹である車両の確保が、今まで以上に困難になることが想定されます。一般ユーザーからの車買取サービス「廃車王」を近年強化しておりますが、同じような戦略をとっていても、これまでのような好調な結果は得られないと考えています。TVCMで培った認知を、今まで以上にWEBを活用した積極的なPR施策により、「廃車といえば廃車王」を認知するための活動をしていきます。

また、「SDGs」に基づいた社会・経済の発展と環境保護の両立に貢献するための活動を推し進めていきます。SDGsを組合で宣言してから2年目となる今年度は、各組合員企業がSDGsを宣言することをサポートしていきたいと考えています。組合員、従業員、従業員の家族にまで活動を波及することこそが、SDGsの目指す「地球上の誰一人として取り残さない」という理想の社会を実現することだと考えています。

困難な事業環境が想定される中、創業者である大石一彦氏が掲げた三大信条「お客様第一」の理念に基づき、諸先輩方が作り上げたNGPグループを、より強固なグループに発展させる為に、全組合員が一致団結し新たな時代を切り拓いて参りたいと考えています。

以上

～ 詳細については NGP総務広報委員会 担当 まで ～

NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合

URL <https://www.ngp.gr.jp>

NGP協同組合事務局 〒108-0074 東京都港区高輪3-25-33 長田ビル2F

TEL 03-5475-1208 FAX 03-5475-1209

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3-25-33 長田ビル2F

TEL 03-5475-1200 FAX 03-5475-1201